

入場料
無料



上信越高原国立公園 指定70周年記念式典

2019年9月7日(土)

14:00開会(13:00開場) 16:00閉会

草津音楽の森国際コンサートホール

記念式典

講演



荻原 健司

冬季五輪金メダリスト・スキー指導者

演題

「草津の自然と金メダル」



石川 理夫

温泉評論家

演題

「上信越高原国立公園の
温泉の豊かさと歴史を生かす」

コンサート



群馬交響楽団

メンバーによる

弦楽四重奏

同時開催

上信越高原国立公園指定70周年記念写真展

主催 環境省 信越自然環境事務所



上信越高原国立公園は1949年9月7日に国立公園に指定されてから、
今年で70周年を迎えました。

これを記念して、本国立公園の特徴や魅力をお伝えする記念式典を開催いたします。
多くの皆さまのご来場をお待ちしておりますので、お気軽にご参加ください。



おぎわら けんじ
荻原 健司 〈冬季五輪金メダリスト・スキー指導者〉

群馬県草津町出身で、スキーノルディック複合の選手として長年に渡り世界のトップアスリートとして活躍。92年のアルペールビルオリンピックから通算4度のオリンピックに出場した。オリンピック団体戦で2大会連続の金メダル獲得（92年アルペールビル、94年リレハンメル）。世界選手権大会では合計4個の金メダル。ワールドカップでは個人総合3連覇を含め通算19勝という成績を収め「キングオブスキー」と賞賛を受ける。

02年に競技生活を引退し04年7月参議院議員選挙全国比例代表区で初当選。スポーツ振興、教育、環境問題を中心に一期務めた。その後、スキー指導者に転身。北野建設（株）スキー部時代はオリンピックメダリストを輩出。現在、ジュニアスキー選手の育成に注力しつつ長野県教育委員、長野県スポーツ協会理事などを務める。



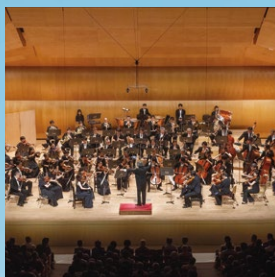
いしかわ みちお
石川 理夫 〈温泉評論家〉

日本温泉地域学会会長。温泉評論家。

東京大学法学部卒。編集・企画事務所主宰の傍ら、温泉分野の執筆・講演活動と温泉史・温泉文化論研究に携わる。

環境省中央環境審議会温泉小委員会専門委員。元長野県温泉審査部会委員。

著書は『温泉の日本史』（中公新書）、『本物の名湯ベスト100』（講談社現代新書）、『温泉の平和と戦争』（彩流社）ほか多数。



群馬交響楽団メンバーによる弦楽四重奏

1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2018年度までに延べ638万人を超える児童・生徒が鑑賞した。2014年6月には定期演奏会が500回に達し、2015年11月には創立70周年を迎えた。群馬交響楽団は群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されている。2019年4月より小林研一郎がミュージック・アドバイザーに就任。1966年「朝日・明るい社会賞」、1983年文部大臣「地域文化功労者」団体表彰、1989年第11回山本有三記念「郷土文化賞」、1994年「日本文化デザイン賞」、1995年「第4回日本生活文化大賞特別賞」、2001年日本放送協会「関東甲信越地域放送文化賞」受賞、2017年県民芸術祭40周年記念表彰。



草津音楽の森国際コンサートホール

〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津字
白根国有林音楽の森内
TEL：0279-88-8686

最新の道路情報は
こちらから！

国道292号をご利用の場合は、状況によって、草津白根山 湯釜付近が通行止めの場合もありますので、最新の道路情報をご確認ください。



お問い合わせ先

上信越高原国立公園指定70周年記念式典事務局（株式会社Dynamics内）
TEL：026-214-2881